

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

中期経営計画テーマ

日本と世界、官と民をつなぐ政策金融機関として、世界の課題解決を先導し、未来を共に創っていく

GX案件承諾
104件社会課題解決案件
39件産業強靱化案件
79件革新技術案件
40件

② 中長期の経営戦略

1. 持続可能な未来の実現

再生可能エネルギー・水素・CCS/CCUSなどのグリーン・トランスフォーメーション、及びホスト国の医療・インフラ・食糧安全保障に関わるファイナンスを支援

3. 国際金融機能の発揮

日米豪・QUAD・ウクライナ復興支援・グローバルサウス連携・AZ ECなど、対外経済政策の構築・実現に貢献する案件を支援

2. 産業の強靱化と創造的変革

エネルギー安全保障・サプライチェーン強靱化・クリティカルミネラルズ案件、及びスタートアップ投資・M&A案件への支援を推進

4. 組織基盤の強化・改革

人的資本経営の実践、生成AIなどDXによる業務効率化、エンゲージメント向上に取り組む

③ 対処すべき課題

① 国際情勢の不確実性への対応

- ・ロシアによるウクライナ侵略、先進国とグローバルサウスの関係変化に対処
- ・サプライチェーン再構築、経済安全保障確保に対応
- ・インフレと債務コスト増に対応

② 気候変動と経済成長の両立

- ・脱炭素化社会実現と持続可能な経済成長の両立が必須
- ・革新的技術によるブレークスルーが必要不可欠

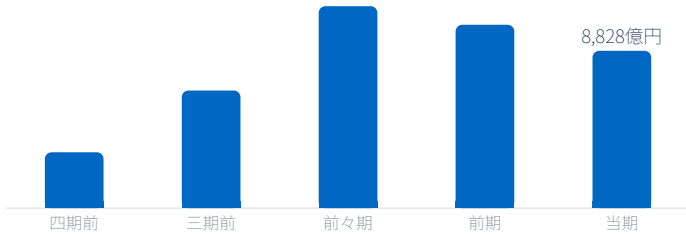
③ 組織リソースの充実化

- ・日米対応に加え、エネルギー・経済安全保障確保で期待が大きく高まっている
- ・予算・人的リソースの一層の充実化を要望

面接で使えるポイント

- ・第5期中期経営計画で104件のGX案件に承諾し、グリーン・トランスフォーメーション推進を主要課題としている
- ・スタートアップ支援として日本発企業4社への投資実行、核融合実証実験案件など革新技術を支援
- ・日米豪・QUAD・ウクライナ復興支援など、時代の趨勢に応じた対外経済政策の構築・実現に貢献

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
8,828億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
15点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 45.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

